

(19)日本国特許庁 (J P)

## (12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2000-222236

(P2000-222236A)

(43)公開日 平成12年8月11日(2000.8.11)

(51)Int.Cl.<sup>7</sup>

G 0 6 F 11/22

識別記号

3 1 0

F I

G 0 6 F 11/22

テーマコード(参考)

3 1 0 J

審査請求 未請求 請求項の数 8 O L (全 6 頁)

(21)出願番号 特願2000-18468(P2000-18468)

(22)出願日 平成12年1月27日(2000.1.27)

(31)優先権主張番号 1 9 9 0 3 3 0 2 . 1

(32)優先日 平成11年1月28日(1999.1.28)

(33)優先権主張国 ドイツ (D E)

(71)出願人 591243473

ロベルト・ボッシュ・ゲゼルシャフト・ミ

ト・ベシュレンクテル・ハフツング

ROBERT BOSCH GMBH

ドイツ連邦共和国デー70442 シュトゥ

ットガルト, ヴェルナー・シュトラッセ

1

(72)発明者 エーリヒ・ヘルマン

ドイツ連邦共和国 70806 コルンヴェス

トハイム, ツューゲルシュトラッセ 41

(74)代理人 100089705

弁理士 社本 一夫 (外4名)

最終頁に続く

(54)【発明の名称】 コンピュータ機能の検査方法および装置

## (57)【要約】

【課題】 コンピュータのほぼ連続使用の条件下でもコンピュータ機能の検査が容易に行える方法および装置を提供する。

【解決手段】 コンピュータ機能の検査方法および装置において、コンピュータ(1)が通常の作動状態においてはバス結線(5)により作業メモリ(2)にアクセスする。検査のために予備メモリ(10)とスイッチ(6)が設けられ、スイッチにより、コンピュータが作業メモリではなく予備メモリに対して作用するようにコンピュータのアクセスが切り換えられる。予備メモリの内容がユーザにより使用可能である。予備メモリ内の補助プログラム(13)は、コンピュータが作動しているときに実行され且つコンピュータの内部作動状態に関する情報を利用可能にする。

